0　序文

2025年１１月１１日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況およびＫＰＩ実績値の公表について

当組合は、「農業で求める真の豊かさ」の理念もと、食と農を基軸とした地域に根差した協同組合として、持続可能な農業により豊かで暮らしやすい地域社会の実現を目指しています。この理念にもとづき「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と保障の充実に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

遠州夢咲農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

（1）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、６、７）補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者の皆さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：１）	9 （前年度末：９）
株式型	6 （前年度末：６）	7 （前年度末：７）
REIT型	2 （前年度末：２）	3 （前年度末：３）
バランス型	11 （前年度末：11）	

＜商品選定の考え方＞

JAバンクでは、以下の基準で長期投資に適した投資信託を厳選しております。

１．長期投資を前提とした投資信託であること
２．過去の運用実績が相対的に良好であること
３．手数料が良心的な水準であること
４．運用体制について、外部機関の評価を得ていること
５．資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス

【原則２本文および（注）、原則3(注)、
原則６本文および(注2、3、６、７)、補充原則1～5本文および(注)】

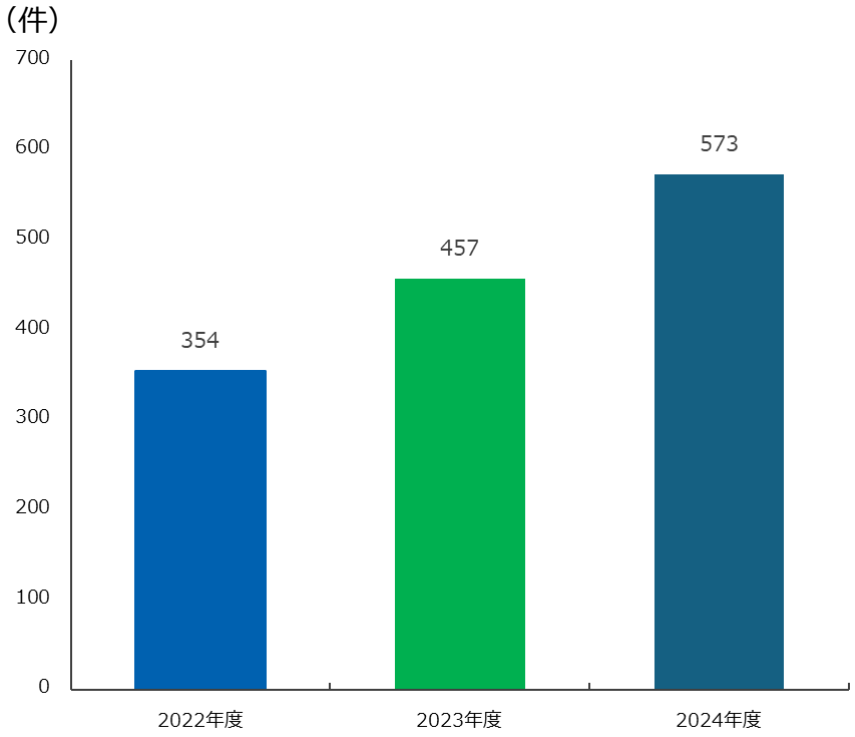
- 組合員・利用者の皆さまのニーズをしっかりと聴き取り、オーダーメイドの保障設計でご要望に合致した最適な保障やサービスを誠実に提供しています。
- 市場性リスクのある共済仕組みの提供は実施しておりません。
- JA共済満足度調査において令和6年度の総合満足度は「96.3%」となっております。

2　組合員・利用者本位の提案と情報提供①
（１）信用の事業活動

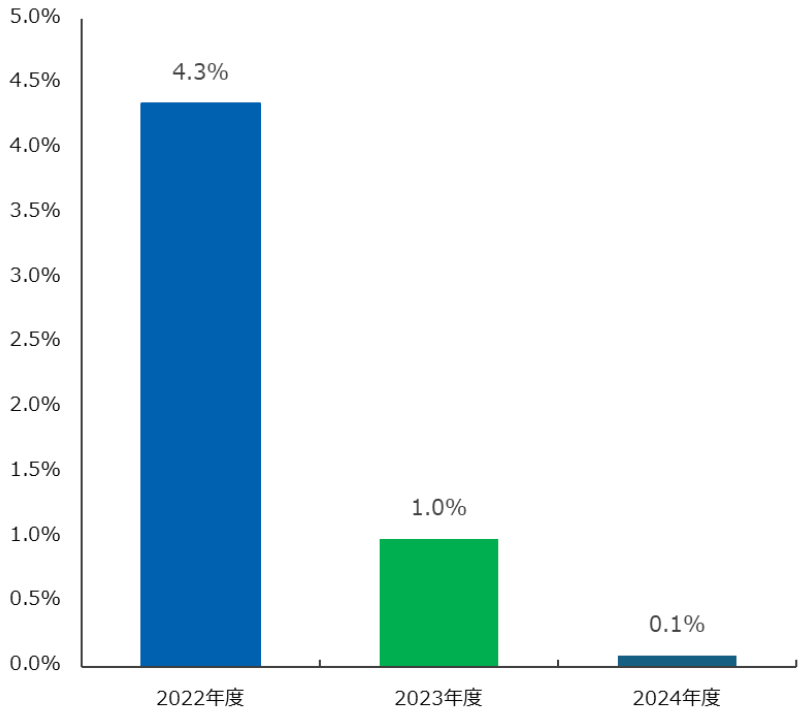
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、
原則６本文および（注１～７）】

- 組合員・利用者の皆さまにご理解いただきやすいよう、一人ひとりの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、説明、提案を丁寧かつ誠実に行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客様が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



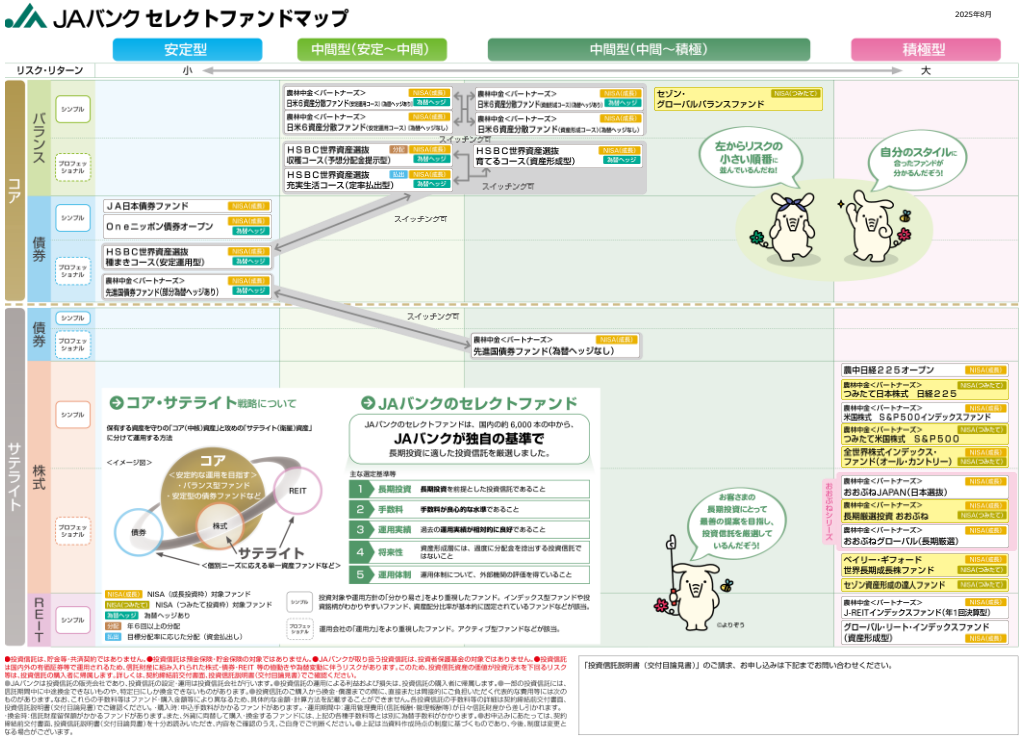
Ⅰ.取組状況

2　組合員・利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～７）】

（１）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまに適切に検討、判断いただけるよう商品特性、手数料、運用実績等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



「投資信託説明書（交付目論見書）」のご請求、お申し込みは下記までお問い合わせください。

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」
（金融事業者編）

1.当組合の基本情報　（当組合はお客様に金融商品の販売［又は販売仲介］をする者です）

組合名	遠州夢咲農業協同組合
登録番号	東海財務局長（登金）第104号
加入協会	ありません
当組合の概要を記したウェブサイト	http://jayumesaki.ja-shizuoka.or.jp/

2.取扱商品　（当組合がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

貯金（投資性なし）	○	貯金（投資性あり）	－
国内株式	－	外国株式	－
円建債券	○	外貨建債券	－
特殊な債券（仕組債等）	－	投資信託	○
ファンドラップ	－	ETF、ETN	－
REIT	－	その他の上場商品	－
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	－
これら以外の商品	iDeco		

※他に共済を取扱っております。

3.商品ラインナップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです）

・JAバンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えつつ、お客さまにとっての選びやすさも考慮し、一定の商品数に絞った「ＪＡバンク セレクトファンド」をご用意しております。
・「ＪＡバンク セレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準をもとに商品を選定しております。選定にあたっては外部有識者の知見も踏まえ検討しており、定期的な各商品の運用実績などのモニタリングも行っております。
①長期投資　将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること（いわゆるテーマ型ファンドではないこと）
②手数料　手数料が良心的な水準であること
③運用実績　過去の運用実績が相対的に良好であること
④将来性　これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向けては、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
⑤運用体制　運用体制について、外部機関の評価を得ていること
・上記の考え方については、ホームページにも掲載をしております。
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

・なお、投資に関する好みについては、ＪＡバンクでは、都度組合員・利用者の皆さまのリスク許容度（※１）を確認し、リスク許容度に沿った個別商品をご案内しております。
※１：リスク許容度とは、どの位の値動きを許容できるかを事前に診断するもので、ＪＡバンクでは、リスク許容度を４分類し、それぞれのリスク許容度に沿った複数商品をご用意しております。

4.苦情・相談窓口

当組合お客様相談窓口	0537－73－5111
加入協会共通の相談窓口	ありません
金融庁金融サービス利用者相談室	0570-016811（03-5251-6811）

2　組合員・利用者本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・２・4・５）】

- 保障へのご加入、ご契約内容の変更、共済金の請求をはじめとする各種手続において、組合員・利用者の皆さまの立場や視点から考えた必要情報を十分に理解し、専門用語等についてもわかりやすい言葉に置き換える等正確な情報提供に努めております。
- 組合員・利用者の皆さまへの提案については保障設計書を活用し、保障の種類、大きさ、長さ等視覚でのイメージでわかりやすくお伝えし、重要事項説明書（注意喚起情報・契約概要）についても必ず交付し、ご提案内容がしっかりとニーズに合致するよう、丁寧な意向確認を行っております。
- ご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、内容がご理解いただけるまで何度でも丁寧にわかりやすく説明し、ご契約に際してはご家族にも同席をお願いしたうえで、ご質問等があれば十分な説明をさせていただく機会を提供するなど、安心・満足なサービスの充実に努めております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまにご負担いただく手数料等はございません。
- 窓口や訪問活動による「ご契約内容の確認（３Q活動）」により、定期的なフォロー活動を行い、共済金の請求勧奨やご加入契約内容の確認、説明を行っております。
- （令和６年度３Q活動実施人数：16,770人）

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

- 組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 営業部門から独立した「リスク管理課」を設定のうえ、利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。

4　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築　【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則７本文および（注）】

① 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

・当組合は、職員への研修実施や資格取得支援により組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

・2025年3月末時点

ファイナンシャルアドバイザー　２名、２級ファイナンシャルプランニング技師　５５名

３級ファイナンシャルプランニング技師　１９２名

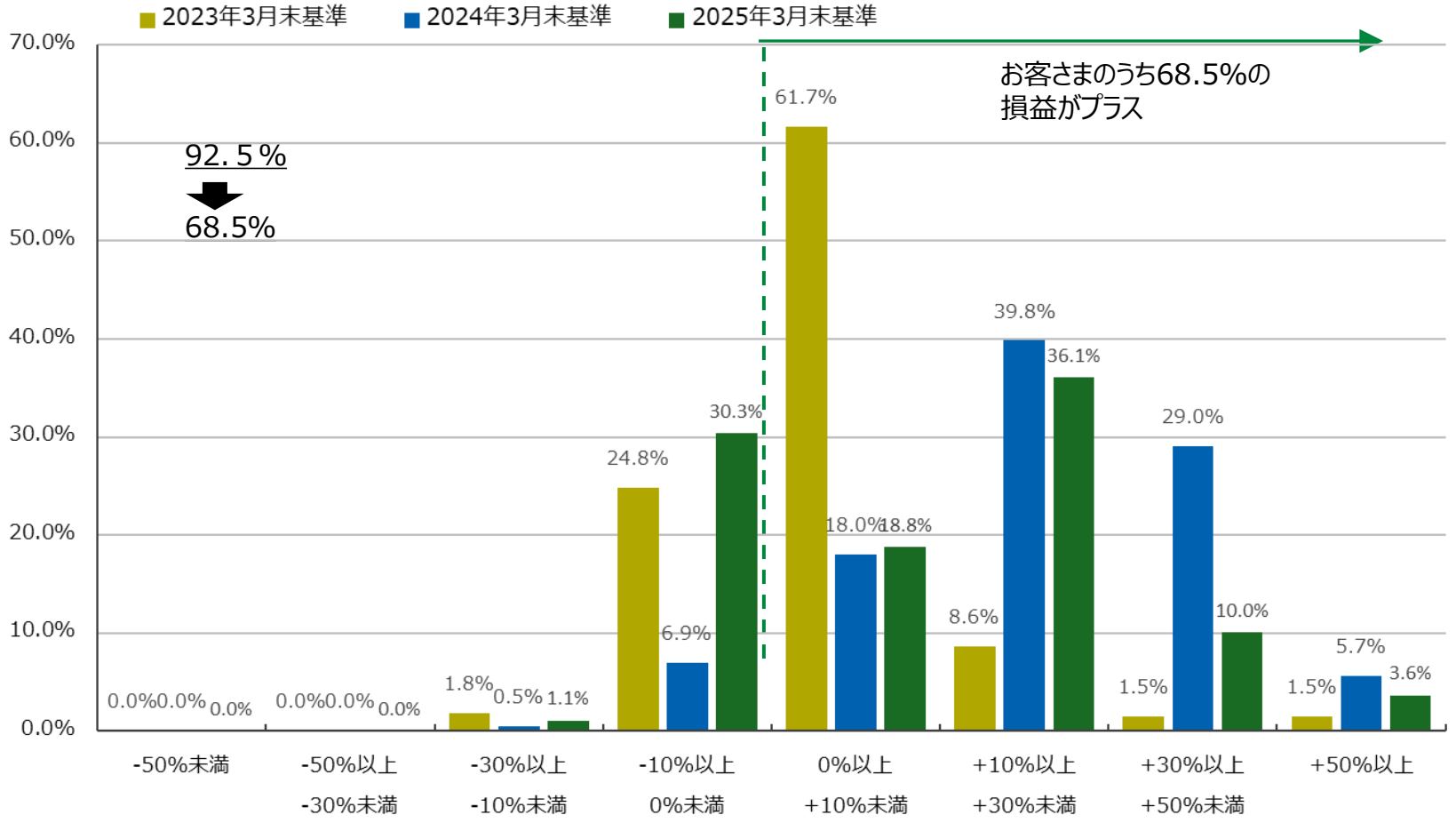
② 組合員・利用者の皆さまの声を活かした業務改善

・当組合は、組合員・利用者の皆さまの声を業務改善に活かすため組合員・利用者意識調査、概況説明会、青年部・女性部意見交換会を実施し、意見・要望や回答について、広報紙「夢咲」にて公表しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

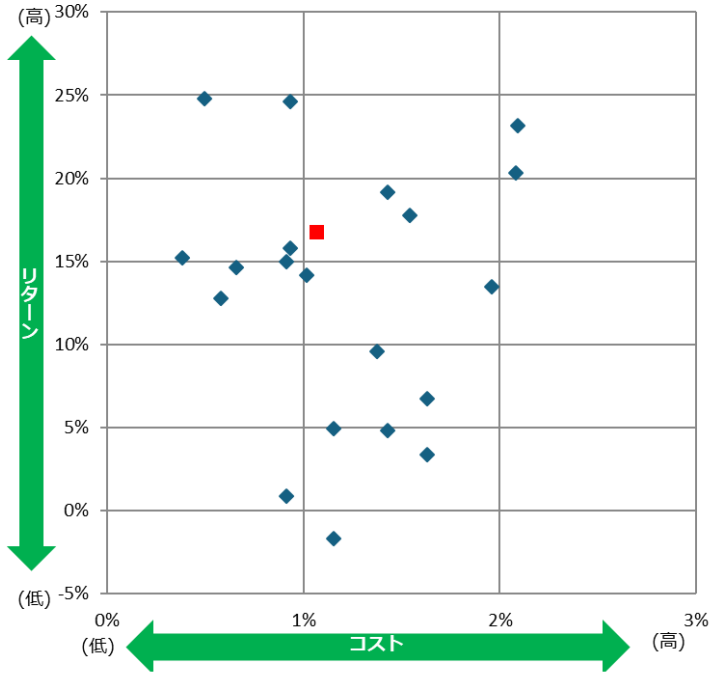
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の68.5%のお客さまの損益がプラスとなりました。



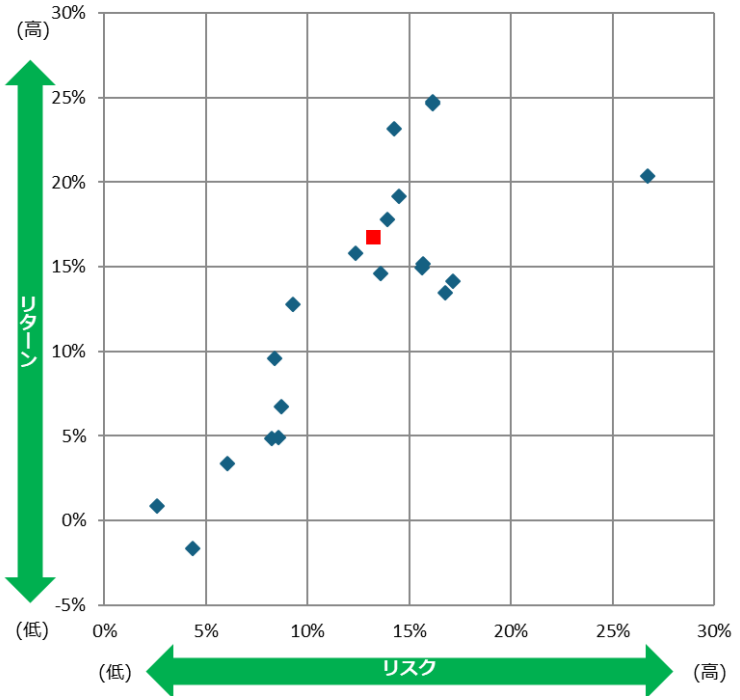
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）　（2025年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.07%、平均リスク13.26%に対して、平均リターンは16.73%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

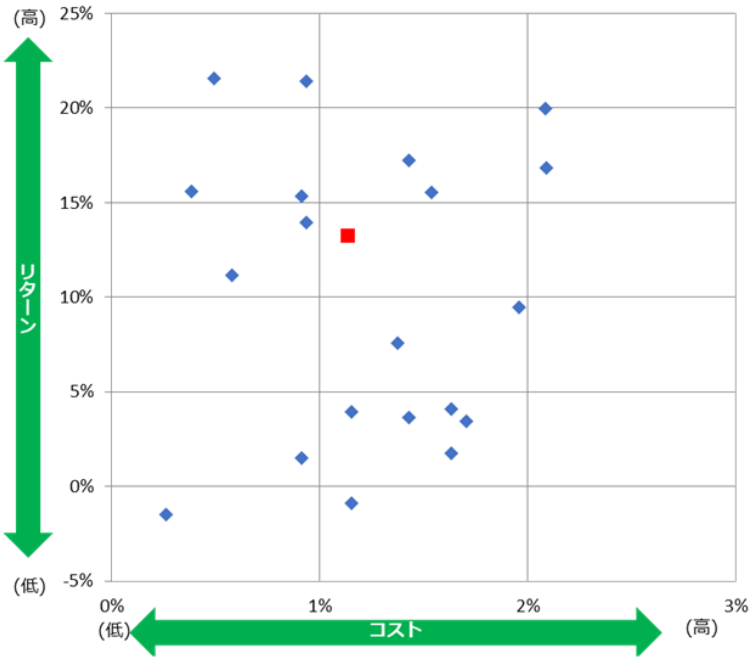


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

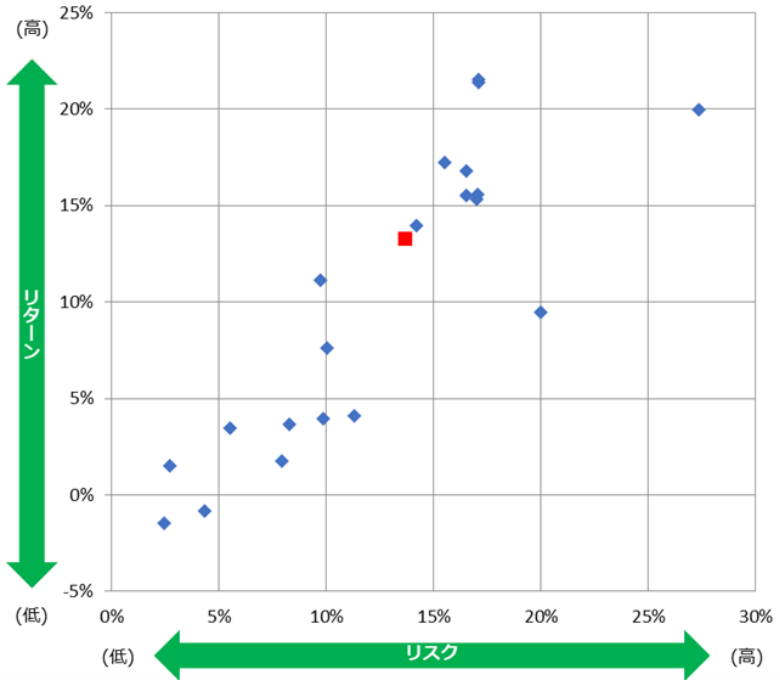
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.14%、平均リスク13.67%に対して、平均リターンは13.27%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

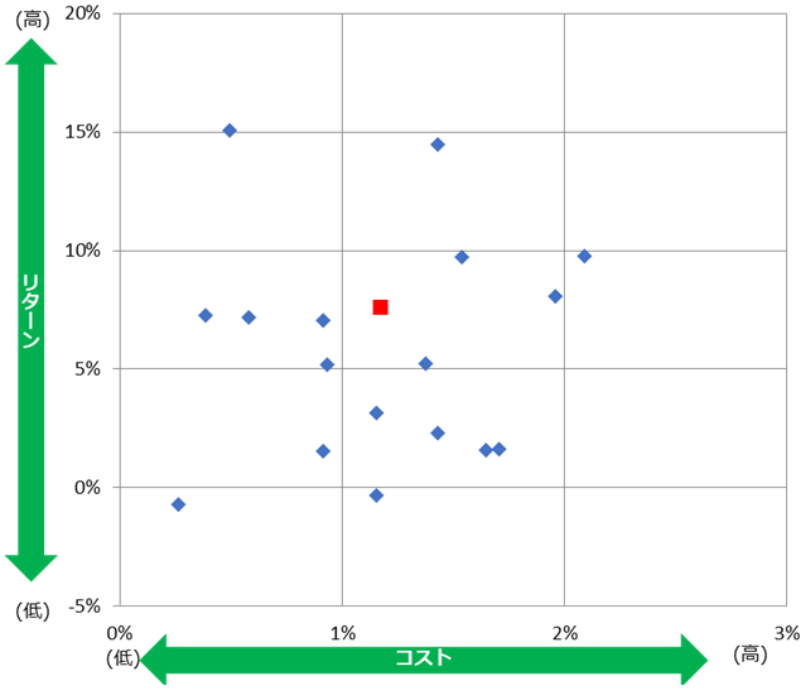


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

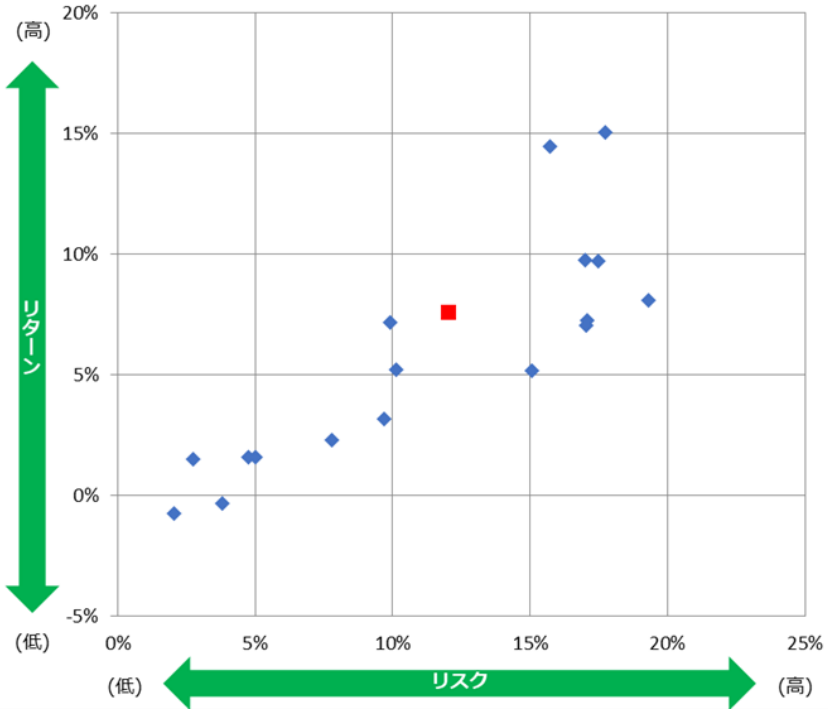
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2023年３月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.2%、平均リスク12.0%に対して、平均リターンは7.6%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
2	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
3	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
6	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
7	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
8	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
9	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
10	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
11	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
12	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	4.84%	8.22%	1.43%
13	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
14	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.87%	2.57%	0.91%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
16	グローバル・リート・インデックスファンド（毎月決算型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.14%	17.14%	1.02%
17	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
18	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	13.46%	16.74%	1.96%
19	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	23.13%	14.24%	2.09%
20	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.82%	12.33%	0.94%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		16.73%	13.26%	1.07%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
2	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
3	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
5	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
7	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
8	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
9	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
10	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
12	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
13	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
14	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
16	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	9.47%	20.01%	1.96%
17	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.95%	14.20%	0.94%
18	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.82%	16.55%	2.09%
19	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント（株）	3.47%	5.52%	1.71%
20	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.27%	13.67%	1.14%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.5%	15.7%	1.4%
2	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.2%	9.7%	1.2%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.3%	3.8%	1.2%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.7%	17.5%	1.5%
5	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.1%	17.7%	0.5%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.2%	9.9%	0.6%
7	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	2.3%	7.8%	1.4%
8	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.5%	2.8%	0.9%
9	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.0%	17.0%	0.9%
10	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	5.2%	10.1%	1.4%
11	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.3%	17.1%	0.4%
12	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	8.1%	19.3%	2.0%
13	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.2%	15.1%	0.9%
14	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	9.8%	17.0%	2.1%
15	ＪＡ海外債券ファンド（隔月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	1.6%	5.0%	1.7%
16	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信（株）	1.6%	4.7%	1.7%
17	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.7%	2.1%	0.3%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.6%	12.0%	1.2%

※ 2023年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は17本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。